

令和2年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 1-26 災害対策事業

【予算反映等改善事項】

災害対策事業については、頻発・激甚化傾向にある豪雨や台風等の気象災害や、今後発生が予想される南海トラフ地震などに備えた総合的な防災・減災対策を講じていく必要があることから、これまで防災関係機関と連携した総合防災訓練の実施や、各種災害対応マニュアル等の改訂、また避難所機能の強化及び環境改善を図るため防災資機材等のさらなる整備に取り組んできたところです。

本市の喫緊の課題でもある津波避難対策については、令和2年度に改訂した津波避難計画において抽出された津波避難困難地域の解消を図るため、和田島北部地区への津波避難タワー建設に向けた基本計画策定に係る費用について、別事業として令和4年度予算に計上しているところです。

上記事業以外にも、既存・新築を問わず施設の避難機能の強化に係る県の補助制度を活用することで津波避難ビルとしての基準を満たす建築物については、施設所有者等の理解及び協力を得られるように働きかけるなど、民間建築物等の利用も含めた津波避難場所の更なる確保を推進してまいります。

また、自主防災組織に対しては、より活動の幅が広がるように当該組織が活動の範囲としている地域の世帯数を踏まえた補助金額とすることや、地区防災計画の策定に係る費用を新たに補助対象に加えるなど補助制度の拡充を図ることで、地域における自主的な防災活動の取り組みを支援するとともに、要配慮者に対する個別避難計画等を活用した避難訓練や避難所運営に係る訓練の提案など、各自主防災組織の活動をさらに推進していただくための働きかけを行ってまいります。